

平成30年度



白川小だより

第1号

平成30年4月9日（月）

平成30年度スタート ～流れ、続く伝統を受け継いで～

校長 奥村 哲也

校庭のケヤキの若葉が輝いて、新年度の始まりを祝っているかのようです。

ご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

6人の新1年生を迎え、全校48人の児童で平成30年度の白川小学校の歩みが始まりました。職員一同、「笑顔いっぱい」の学校めざして精一杯務めて参ります。どうぞよろしくお願ひします。

さて、私、この度の異動で本校に赴任して参りました。4月初日、学校へ来てまず目に入ったのは、咲き誇る桜、そして、大きな2本の櫟でした。太い幹に新緑の若葉。樹齡はどれくらいなのでしょう。きっと何十年、百何十年と白川小の子どもたちを見守ってきたのでしょう。校長室に入ると、歴代の校長先生の写真が並んでいます。明治6年の戸川誠次郎先生に始まり、40人の先輩方のお名前がありました。私は41代目となるようです。白川小の歴史の重みを感じます。「流れ、続く伝統」を受け継いでいかなければならないと改めて気が引き締まりました。



本校の教育目標は「かしこく心豊かで実践力のある子どもの育成」です。そのために、「健康で安全な生活づくり＝命と心の安全を守ります」「豊かな心づくり＝あたたかい心を育てます」「子どもを伸ばす授業づくり＝分かる・力のつく授業づくりをします」を柱に、教育活動に取り組みます。様々な活動の場で、保護者の皆様、地域の皆様には、ご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。